

2022年 6月 号 すくすくちーず

色とりどりの紫陽花に、梅雨の訪れを感じる季節となりました。カタツムリやカエルなどこの時期ならではの自然に触れたいしながら、子どもたちは雨でも元気に過ごしています。

梅雨の季節ということで6月は室内遊びが多くなりそうです。。
室内でも退屈しないよう様々な遊びを提供し、みんなで楽しく活動したいと思います！

天候により、暑くなったり寒くなったり温度差も激しいですね。
気圧や気温の変化で体調も崩しやすいので、体調に気を付けてお過ごしください。

【こっちむいて ちーず】

5月の活動の様子です！
5月中旬は雨が続き室内での活動に変更にしたりしましたが、天候や子どもたちの様子を見てその都度スケジュールを変えて活動しています。



ねらい

- 輪投げ・卓球
・狙いを定めボールや輪っかを投げることで対象との距離感を養い、手加減するということを楽しんでいく。
- その他
・お友達と一緒に参加し、お友達と遊ぶ楽しさを知り、コミュニケーションをとることでお友達との関りを深めていく。

療育のはなし「アナログゲーム」

今回は認知発達段階についてお話ししました。今月はその段階にあったアナログゲームの目的についてお話ししたいと思います。※認知発達段階の詳しい詳細は5月号を参照ください。

認知発達1段階目でのアナログゲームの目的は「シンボルの形成」となります。このシンボルはアナログゲーム療育のキーとなる重要な概念ですので、お子さんの発達に応じてこの「シンボルの形成」から行っていきます。

「シンボル」とは、例えば写真のイヌとイラストのイヌで姿が異なっても私たちはそれを「イヌ」だと認識することができますね。この「イヌ」という名前が「シンボル」になります。ここからもう少し成長すると、全く異なる特徴を持っているイヌとカモメがどちらも「動物」というカテゴリに属することも理解されるようになります。この「動物」もシンボルのひとつで、「1」等の数も、「赤」等の色もシンボルになります。このシンボルを使いこなすことで高次の思考やコミュニケーションを可能としています。

ゲームを構成するルールもことばや数といったシンボルの組み合わせでできているので、ルールを理解しその中でどう勝てるか考えることがシンボルを理解し使いこなす練習となります。シースではここで主にスティッキーというゲームを活用しています。これは赤、青、黄の太さの異なる複数のスティックをドーナツのような木製リングで束ね、サイコロで色を決めて倒さないように抜いていくバランスゲームです。棒を引き抜く時の触感や、リングが倒れた時の音や動きが、感覚的刺激に興味をもつお子さんにも人気の遊びです。



6月 イベント予定 キッズベース SEEDS

月	火	水	木	金
6	7	8 トーキング 	9 レクリエーション 	10 トーキング
かぞくへの手紙 				
13	14	15	16	17
プレゼント作り 				
20 療育ゲーム 	21	22	23	24
プログラミング 				
27	28	29	30	
たなばた制作 				
HPはこちら 				

キッズベースのご利用日は必ずマスクをご持参頂きますようお願いいたします。

※写真の掲載につきましては、個人情報同意書に基づき、各ご家庭ご了承の上での掲載とさせていただきます※

※天候やお子様の体調により変更する場合がございます。その場合、事前にお知らせいたします。